人口の動き

人口総数	47,363	男	23,786
世帯数	9,398	女	23,577
転入	307	出生	82
転出	271	死亡	23
婚姻 52	離婚 2	死産	12

（昭和36年6月1日現在、住民登録による）

広報ふじ

（毎月1日発行）

静岡県富士市平垣279番地
発行所 富士市役所
発行人 富士市長 遠藤脩治
印刷所 加藤印刷所
No. 72
昭和36年7月1日発行

蚊やハエばかりでなく
油虫も退治しましょう

蚊やハエ、ノミ、ゴキブリ（アブラムシまたはゲジなどともいう）などが、ことしもまたわがもの顔に活躍する時期になりましたが多くのご家庭ではこれらの害虫のうちゴキブリの退治となると案外関心が薄いようです。

しかし、ゴキブリも蚊やハエなどと同様、赤痢、チブス結核などのおそろしい伝染病を媒介しますから、そのままにほおつておくわけにはいきません。

そこで今月は、このゴキブリ退治の方法についてお知らせしてみたいと思います。

残留処理

◆…まず残留処理ですが、これには残留噴霧と残留塗布の二つの方法があります。

残留噴霧はリンデン、ダイヤジノンなど残効性のある薬の油剤か乳剤を使い、これを夜ゴキブリがはいまわりそうな台所、食堂、居間などの壁下から1m～1.5mくらいの高さまでへまく方法です。

この場合油剤はそのまま、乳剤は5%乳剤のときは10倍10%乳剤のときは20倍にうすめてもちい、まく量は1平方メートルあたり50cc以上でないと効果がありません。

◆…残留処理のうちもう一つの方法は残留塗布といわれているもので、これもリンデンまたはダイヤジノンの油剤か乳剤をもちい、これをゴキブリのよく歩く場所へ幅9cmから5cmくらい帯状に細長くハケなどで塗る方法です。薬の量は油剤およびダイヤジノン5%乳剤はそのまま、リンデン10%乳剤は2倍にうすめて使います。

塗る場所は、ガス台、コンロ台、流し、カマド、あげ板などのまわり、茶ダンスの棚や引き出しの内側、壁の一番下、柱のすみなどがおもなところです。

直接散布

◆…直接散布というのは、普通蚊やハエの成虫に行なつているのと同じ方法で、薬剤を直接虫にかける方法です。

これにはまずゴキブリのかくれ場所をさがさなければなりませんが、おもなところはガス台、コンロ台、流しなどの裏側、カマドの下、たきぎ入れの奥、茶ダンスの引き出しや引き出しを抜いたうしろなどです。

散布する薬は、蚊やハエの成虫退治に使うDDVP油剤とか、ダイヤジノン油剤、リンデン油剤などです。

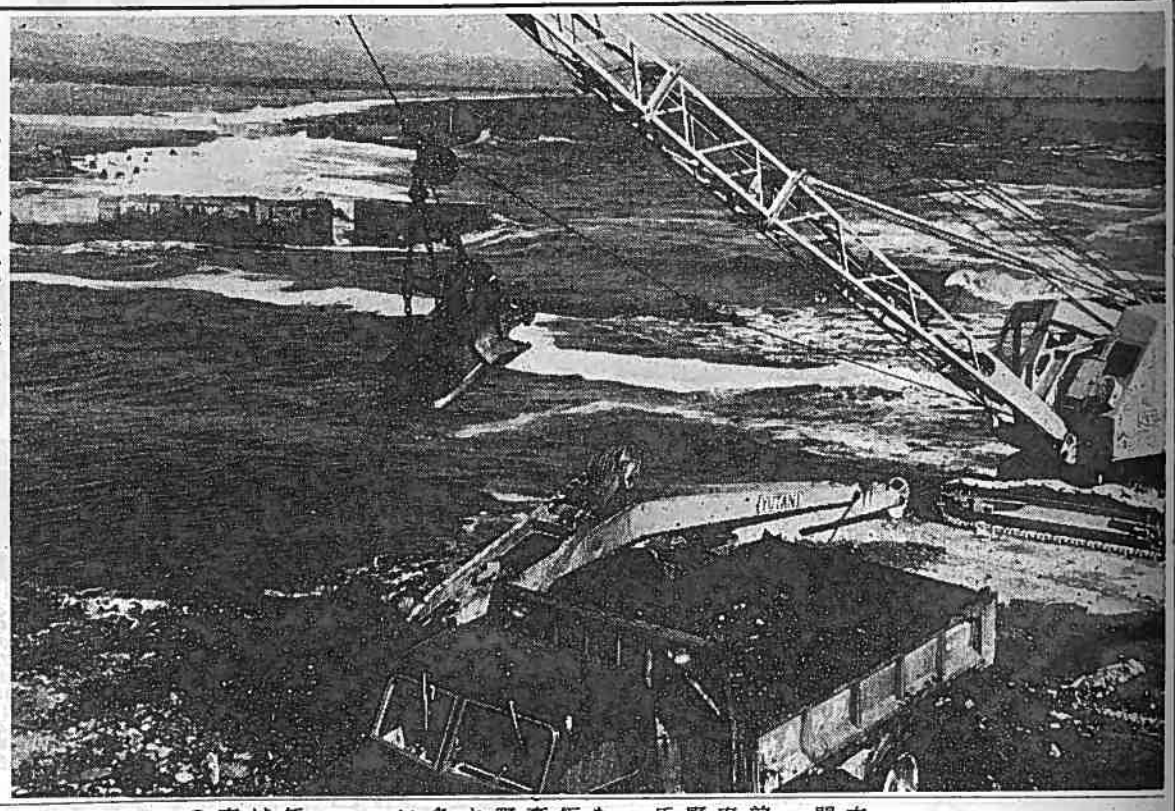
◆…直接散布にはこのほかに燻煙といつて、虫のかくれ場所になるような戸棚や引き出しを解放しておき、へやをしめきつておいてリンデンの燻煙剤をいぶす方法があります

この場合は床面積1平方メートルあたりリンデン0.6gくらいをもちい、へやは少なくても9時間以上しめきつておく必要があります。もちろん人は外へ出ていなければなりません。

誘殺

◆…最後にもう一つ誘殺があります。これはゴキブリが好む穀物の粉や油などをまぜ合わせた毒エサを皿などに入れておき、これを食べさせる方法です。

一般家庭で行なうにはこれが一番簡単で、このための薬も市販されていますが、ただ虫が薬になれると食いが悪くなることがありますから、ときどき薬を変える必要があります。



（田子浦港）船の入港も間近い

新正副議長きまる
広域都市建設調査特別委員会を設置
六月定例市議会終る

富士市議会の六月定例会は去る六月十五日から十七日までの三日間開催されました。

この定例会で特筆されるのは、前議長服部国太郎、前副議長渡辺春恵の両氏が退任し、新議長に佐野喜郎、新副議長に時田義次の両氏が選任されたことであります。

服部、渡辺前正副議長は内外ともに多端な市議会の運営に当り、極めて優秀な成績で、その信頼を高められました。新正副議長の佐野、時田の両氏も市民の皆さんによく知られた敏腕家であるだけに各方面よりその活躍が期待されています。

——◇——

次に今議会で新らしい特別委員会が誕生いたしました。その名前は「広域都市建設調査特別委員会」といいます。

この特別委員会は、最近の市勢の伸展にかんがみ、市政の諸計画は単に富士市のみの狭い範囲の考えでなく、もつと富士南ろく一帯に関連した、広域な計画でなければいけないとの観点にたつて、すすめるべきでそれらの調査研究を行うこと、それから、近頃市民各位の間にも、吉原市や鷹岡町、富士川町等近隣の市町との合併問題が論ぜられるようになつているのでこの際本問題についても慎重な調査研究をすべきであること。

以上二つの理由から議会内に特別委員会を設置いたしたわけです委員の定数は十二人で、正副委員長は正副議長が兼任することになりました。

この委員会設置によつて、合併の話が進むということでは決してありません、各般の基礎的調査をするのが目的だからです。

——◇——

さて、六月議会は約四十件近い議案が慎重に検討され、それぞれ議決になりました。

その内容について詳細をお知りになりたい方は何時でも議会事務局にお出で下さい。また、議会に対する意見、要望等ございましたら率直にお話し下さい。

市政に全力を
市議会議長 佐野喜郎

今回はからずも市議会議長に就任いたしました。もとより浅学ではありますが議員各位の御協力と市民の皆さんの御支援を得て、その重責を完ういたしたいと存じております。

御案内のように市政の動きはまことにめまぐるしく、重要な事業が山積いたしております。このときに最高決議機関である、市議会の議長たる職責は極めて重大であります。私は議員各位とともに謹つて市政のため全力を傾注いたす所存であります。ここに市民各位の御支援御協力を賜らんことをお願いいたしまして就任の御挨拶といたします。

御挨拶
市議会副議長 時田義次

市議会の役員改選に当り、今般副議長に就任いたしました。

浅学非才、その器ではありませんが佐野議長の補佐役として、議員各位の御支援を頂き、この重任を果してまいりたいと考えております。

富士市の将来はまことに有望ではありますが、同時に苦難の道が当分続くと思うのであります。

この際市議会は和衷協同、市民の福祉増進のため一層の努力をいたしたいと念じております。

今後とも格別なる御指導をお願いいたしまして私の御挨拶といたします。

旅行者出かせぎにも
特別被保険者証を交付

被保険者が、旅行、出かせぎ、出張、その他の理由によつて、住所を離れる場合においては、従来別個の被保険者証または被保険者証に代る資格の証明書の交付等は認られておりませんので、被保険者にとつては、旅行等により居住を離れる期間中は、医師等にかかることが困難であるという不便が生じていましたが、今回、法の改正により、旅行その他の理由により住所を離れる被保険者について特別被保険者証の交付という制度が設けられました。

この特別被保険者証の交付については、国民健康保険被保険者証及び印鑑が必要です。

保険証の取扱は「市民課」で行なつております。

赤十字募金についての御願

赤十字の事業は今更事新らしくのべる必要もない程、皆さん良く御存じのところですが、赤十字と云うと、すぐ戦争に結びつけて考えがちであります。然し平時においても、赤十字はほんとうに大切な役割りを果しております。

一、山村僻地の無料診療
一、災害地の救援と救助物資の備蓄
一、看護婦の養成
一、救急看護法の講習
一、北朝鮮への帰還業務

この外まだ沢山の事業を行つて居ます。その中でも災害地に赤十字の旗を先頭に、一番先に乗り出して、甲斐々々しく救助に当られるとき、罹災者はほんとうに頼もしさと安心感を、心の底から味うことができると申します。

この尊い仕事の基をなすものは全国民の理解と協力であり資金を供給せねばなりません。

この資金は赤十字社員の醵金と国民一人々々の理解による浄財を充てる訳であります。

当市には本年も六十余万円の目標額が割当てられました。近日中に区長さん始め婦人会役員の方々に資金募集を御願いする予定でございますが、赤十字事業の主旨を御諒承の上、何卒御協力下さいますよう御願申上ます。

7月 広報ふじより

◇富士山開き（1日）
◇全国安全週間（1日～7日）
◇道路を守る月間（1日～31日）
◇社会を明るくする運動（1日～31日）
◇国民安全の日（1日）
◇七夕祭（7日）
◇海の記念日、土用（20日）
◇所得税予定納税（1日～31日）
◇天王祭、検疫の日（14日）
◇吉原地蔵縁日（23日）
◇土用の丑（31日）

タバコ消費税は
市税の中約6%を占め
市の大きな財源になつています

建物を建築する場合には必ず
建築確認申請
（建築届）
をして下さい

陸海空
自衛官採用
受付期間 7月15日まで
詳細については市民課へお問合せ下さい

◎この広報は、市政のようすを市民の皆さんにお知らせするために、毎月一回発行して全世帯にもれなく配布しています。